

## 1. 調査研究校名

ふりがな	にいみしりつにいみだいいいちちゅうがっこう
学校名	新見市立新見第一中学校

## 2. 取組の具体的な内容

### a 小学校における調査研究の内容を受けた教育内容の開発

- ・年度当初には小学校で用いた身のまわりの単語やあいさつ文を中心に活動をさせた。
- ・ゲーム的な内容から、会話、スピーチ、プレゼンテーション的な内容へと移行させた。
- ・小学校で行っていた活動を少し発展させたゲームや活動の仕方を工夫した。
- ・小学校では単元別指導案を作成しており、中学校でもそれを参考にして授業内容の充実に取り組んだ。
- ・授業の感想発表を小学校の単語段階から文章での発表へと発展させた。
- ・小学校では、H R T、A L T、A Tの役割が明確であった。そこで本校でも3人のT T（J T E 2人とA L T 1人）では1人のJ T Eは支援に徹し、個別の学習支援を担当した。
- ・小学校では歌やゲームが多く取り入れられており、生徒が楽しく授業に参加している。本校ではA L Tの意見を柔軟に取り入れ、生徒が英語を話すことが楽しくなるように心がけた。

### b 小学校との連携

#### ①小学校における研究開発に対しての支援

- ・小学校の公開授業に参加し、研究協議の中で中学校の授業の内容や問題点、要望等を話し合うことで共通理解を図った。
- ・小学校での授業の指導案の共同研究を行った。
- ・小学校での各時間ごとの評価をさらに発展させた。
- ・英語ノートⅠ、Ⅱや指導ハンドブックの研究を行った。
- ・英語表現科の年間指導計画に外国語活動との関連を記入し、小学校での授業を踏まえた中学校の授業改善に取り組んだ。

#### ②その他の連携

- ・学区の小学校の授業参観に積極的に参加し、協議にも加わることで小学校での外国語活動の内容や問題点を知り、中学校での取組の参考とした。
- ・市独自の副教材を使用する中で、小学校の「外国語活動」で使用している『英語ノート』の言語材料を参考にしワークシートを作成した。
- ・県外の小学校での「外国語活動」の公開授業研究会に参加し、校内教科会で資料を共有し、研修に生かした。
- ・中学校教員が小学校で共同授業を行った。

### c 授業の中心となる外国語科教員等の指導力向上のための取組

- ・長期休業を利用し、教員の英語力向上のための研修に参加した。
- ・英語教育に関する図書や指導に関してのD V Dを研究し、指導に生かした。
- ・わかりやすい授業を目指し、その手段としてI C Tを利用した。
- ・生徒にアンケートを実施することで授業内容の改善に生かした。
- ・生徒の毎時間の自己評価をもとに、授業内容の精選を行った。
- ・先進校を視察し、他校の実践を取り入れ授業に生かした。

## 3. 年間指導計画

別添中学校様式1-2

## 4. 学習指導案

別途添付

## 5. 取組の成果等

### <成果>

#### ①生徒の変容

- ・1学年ではゲームやクイズをする中で書く活動を多く取り入れた。そのため、その後の活動でも書くことへの抵抗がなく、楽しく取り組めた。
- ・ペアやグループで話す活動を多く取り入れたため、教科書を使った授業でも意欲的に英語を使うなどの効果が見られた。
- ・人の前で発表する活動が増えたことにより、自信が生まれ、英語で表現することに慣れつつある。
- ・ペアやグループ活動を多く取り入れているため、相手の立場に立って丁寧に教えるなど思いやりの心が育まれつつある。

#### ②教員の変容

- ・ALT 3人が工夫を凝らし、「英語表現教室」に自国の紹介や文化の紹介を掲示物として作成することで、生徒に国際理解に対する意識づけができた。
- ・ALTとのチームティーチングを原則とし、クラスルームイングリッシュを増やした。
- ・本校での英語公開授業や講演会には、英語教員だけではなく、多くの職員が参加するなど意識の高まりが見られた。

#### ③その他

- ・今年度より「英語表現教室」を設置することで、常時コンピュータ等の機器を利用でき、授業に役立てることができた。

### <課題>

#### ①生徒の変容

- ・4月当初は声が出ていたクラスも徐々に周りを意識し始め、一部の生徒しか声を出さなくなってきた。ペアやグループ学習を多く取り入れるなどの授業を工夫することで積極的に発音ができる生徒を育てていきたい。

#### ②教員の変容

- ・研究授業ではその後の協議等で意見交換をする機会があるが、公開授業ではお互いの授業を見るだけで事後に生かす機会がもてないでいる。積極的にお互いの授業を参観したり、協議の時間がもてない時は、授業改善案のメモを互いに交換するなど、指導力の向上を目指したい。

#### ③小中連携

- ・小学校の「外国語活動」のカリキュラム内容や小学校で使用している「英語ノート」の内容を知ることで、スムーズに1学年への指導ができるよう、「英語表現」カリキュラムを見直していきたい。

#### ④副教材の見直し

- ・市独自の副教材のカリキュラムの見直しを図り、さらに使いやすくしていく必要がある。そのためにも、教科書との内容の関連を図り、生徒の実態に合わせた教材に仕上げ、1学年にスムーズな指導ができるよう工夫していきたい。

#### ⑤生徒の実態と教科書との関連を考えた指導計画を作成していきたい。

#### ⑥I C Tをさらに有効活用していきたい。

#### ⑦ALTと授業について検討する時間を確保したい。また、ALTとJTEとの研修会を開き日頃の問題点を話すことで普段の授業を改善していきたい。

#### ⑧早期に生徒の実態を把握し、小中連携のポイントである1学年の4月の指導のあり方を研究していきたい。

## 6. 次年度以降の継続・展開

### <次年度も今年度効果的だった研究を継続していく。>

- ・先進校での公開授業や研究協議等への参加は我々にとって大変よい刺激となった。機会があれば積極的に参加し、指導力の向上を図りたい。

- ・現在新見市で作成した副読本は市内全中学校で使用されている。平成21年度～平成23年度までは新学習指導要領の移行期間であるため「英語表現」の時間は市の副読本を参考にしながら移行後を見据えた年間指導計画を立てていきたい。

### <解決方策>

#### ①生徒が楽しみながら英語を話すことができるよう学習形態を工夫しながら指導していく。

#### ②校内でお互いの授業を参観することで日々の授業に役立てる。

#### ③小中連携では、参観授業にできるだけ参加し、小学校での「外国語活動」における支援ができるよう情報収集に努めていく。

#### ④市の副教材は、変更や新しくワークシートを考えるなどして、より生徒の実態に合うような資料を作っていく。

#### ⑤英語表現科の年間計画は教科書との関連を図り、教科書を使った授業からスムーズな流れで入ることができるように一層工夫していく。

#### ⑥I C Tはまだ十分な活用ができていないのでより研修を深め、いつでも、どこでも、誰でも手軽に活用できるよう研修し、授業に役立てていく。

#### ⑦できるだけ時間をつくってALTと十分なコミュニケーションをとり、よりよい授業にしていく。

## 7. 年間事業経過

月	取組の内容		
	校内における取組	主催研究会・発表会等	先進校視察・協議会等
4月	・研修計画指導案作成 ・校内英語科教科会 ・単元年間指導計画の作成検討会 ・英語表現年間指導計画作成		調査研究推進委員会 研究推進委員会
5月	・アンケートの実施（生徒・保護者）		英語教育改善のための調査研究事業 平成21年度事業説明会（東京） 研究推進委員会 庶務担当者会
6月		参観日授業公開	運営指導委員会・研究指導委員会 公開授業研究会（思誠小）
7月	・教材研究		公開授業研究会（美郷中） 公開授業研究会（高尾小）
8月	・年間指導計画見直し ・校内英語科教科会 ・単元指導計画の作成（前期用）		研究推進担当者会 ワークショップ（東京）
9月	・校内英語科教科会		公開授業研究会（思誠小） 公開授業研究会（唐松小）
10月	・校内英語科教科会 ・公開授業研修会 指導案検討会 ・単元年間指導計画の作成（後期用）	校内授業研修会（1学年）	先進校視察（北海道） 公開授業研究会（西方小） 公開授業研究会（千屋小）
11月	・12月公開授業研修会 指導案検討会		研究推進委員会 小中英語教育研究会（思誠小）（美郷中） 先進校視察（京都）
12月	・1月公開授業研修会 指導案検討会 ・校内英語科教科会	公開授業研修会（2, 3学年）	公開授業研究会（高尾小）
1月	・アンケートの実施（生徒） ・次年度年間計画の作成	第2回運営委員会（本校） 公開授業研修会（1学年）	運営指導委員会・研究推進委員会（本校） 先進校視察（岐阜）
2月	・報告書作成 ・英語教員出張授業（高尾小学校）		
3月	・校内英語科教科会 ・次年度単元計画の準備 ・教材研究のまとめ		調査研究推進委員会 研究推進委員会

# 第1学年 英語表現科学習指導案 新見市立新見第一中学校

## 本時案（第一次の第1時）

単元 題材	The Quiz (N.E.W. Niimi English Workbook 新見市中学英語教材)		
目標	<input type="radio"/> クイズ作りに必要な表現を知り、それを用いてクイズを作ることができる。(表現の能力) <input type="radio"/> 積極的にクイズ作りに取り組んでいる。(コミュニケーションへの関心・意欲・態度)		
学習活動	指導・支援上の配慮事項など	評価の観点・規準・方法など	
1 あいさつ ・自分の様子を伝える。	<input type="radio"/> 元気に楽しい雰囲気で始められるように表情などに気を配る。		
2 ウオーミングアップ (1) Q&A ・教師の質問に対して、クラスや個々で答える。また、教師と ALT の会話を聞く。(天気・月日・曜日・時刻など)	<input type="radio"/> 英語で意欲的に発言できるようにあいづち等で雰囲気を盛り上げる。		
(2) Chants ・リズムよくチャンツを言う。	<input type="radio"/> 大きな声で言うように励ます。		
(3) Songs ・CD にあわせて元気よく歌う。	<input type="radio"/> 失敗を恐れず歌うように促す。		
(4) Guessing Game ・教師の示す絵について、ペアでヒントを出し合いながら当てる。	<input type="radio"/> 必要に応じてヒントのアドバイスを与える。		
3 クイズについて (1) 表現の復習 ・クイズに必要な表現を練習し、クイズの作り方を確認する。	<input type="radio"/> クイズの出題スタイルや使える表現を確認し、発表の中にも組み入れていくように助言する。		
(2) クイズ作り ・辞書を活用しながらクイズを作る。	<input type="radio"/> ALT に質問したり、辞書を用いてより効果的な発表文になるようにアドバイスを与える。	<input type="radio"/> クイズに必要な表現を駆使して、クイズを工夫しながら、作ろうとしている。 (表現の能力) (観察) (原稿)	
4 評価 (1) 自己評価カードの記入 ・自分の活動について自己評価カードに記入する。	<input type="radio"/> 落ち着いて記入ができるように、時間をとる。	<input type="radio"/> 積極的にクイズ作りに取り組んでいる。 (コミュニケーションへの関心・意欲・態度) (観察)	
(2) 感想の発表 ・本時の活動について感想を英語で言う。	<input type="radio"/> 必要に応じて助言をする。 <input type="radio"/> 失敗を恐れず大きな声で感想を堂々と発表させる。		
(3) ALT の感想とアドバイス ・本時について ALT の話を聞く。			
5 あいさつ ・次時の予告を聞く。	<input type="radio"/> 次回は練習なので、家で仕上げてくるように伝える。		

# 第1学年 英語表現科学習指導案

新見市立新見第一中学校

## 本時案（第一次の第2時）

単元 題材	The Quiz (N.E.W. Niimi English Workbook 新見市中学英語教材)	
目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>○表現方法を工夫し、クイズ発表の準備や練習ができる。(表現の能力)</li> <li>○積極的に練習に取り組んだり、感想やコメントを発表しようとしている。(コミュニケーションへの関心・意欲・態度)</li> </ul>	
学習活動	指導・支援上の配慮事項など	評価の観点・規準・方法など
1 あいさつ ・自分の様子を伝える。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○元気に楽しい雰囲気で始められるように表情などに気を配る。</li> </ul>	
2 ウォーミングアップ (1) Q&A ・教師の質問に対して、クラスや個々で答える。また、教師と ALT の会話を聞く。(天気・月日・曜日・時刻など)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○英語で意欲的に発言できるようにあいづち等で雰囲気を盛り上げる。</li> </ul>	
(2) Chants ・CD にあわせてリズムよく言う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○元気よく言うように促す。</li> </ul>	
(3) Songs ・大きな声で歌う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○失敗を恐れず大きな声で歌うように励ます。</li> </ul>	
(4) Guessing Game ・教師の示す絵について、ペアでヒントを出し合いながら当てる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○必要に応じてヒントのアドバイスを与える。</li> </ul>	
3 クイズ発表の準備 (1) 原稿の添削 ・原稿を添削してもらい、直す。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○より伝わりやすい表現を発表の中にも組み入れていくように助言する。</li> </ul>	
(2) 発表練習 ・練習し、教師に見てもらう。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○大きな声でアイコンタクトに気をつけ、感情をこめて言えるように助言する。</li> <li>○ALT より、より効果的な発表になるようにアドバイスをもらう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○聞く人にわかりやすい発表になるように発表方法や道具などを工夫して発表練習している。</li> </ul>
(3) 準備 ・発表に必要な道具などを用意する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ジェスチャーや語句カードなどについても必要に応じて用意させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>(表現の能力) (観察) (原稿)</li> </ul>
4 評価 (1) 自己評価カードの記入 ・自分の活動について自己評価カードに記入する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○落ち着いて記入ができるように、時間をとる。</li> </ul>	
(2) 感想の発表 ・本時の活動について感想を英語で言う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○必要に応じて助言をする。</li> <li>○失敗を恐れず大きな声で感想を堂々と発表させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○意欲的に感想を発表しようとしている。(コミュニケーションへの関心・意欲・態度) (観察)</li> </ul>
(3) ALT の感想とアドバイス ・本時について ALT の話を聞く。		
5 あいさつ ・次時の予告を聞く。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○次回は発表なので、家でも練習・準備をしておくように伝える。</li> </ul>	

# 第1学年 英語表現科学習指導案 新見市立新見第一中学校

## 本時案（第一次の第3時）

単元 題材	The Quiz (N.E.W. Niimi English Workbook 新見市中学英語教材)	
目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>○聞く人に伝わるように表現方法を工夫し、大きな声で堂々とクイズが発表できる。(表現の能力)</li> <li>○友達の発表をよく聞き、積極的に質問をしたり、クイズに答えたりしようとする。(コミュニケーションへの関心・意欲・態度)</li> </ul>	
学習活動	指導・支援上の配慮事項など	評価の観点・規準・方法など
1 あいさつ ・自分の様子を伝える。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○元気に楽しい雰囲気で始められるように表情などに気を配る。</li> </ul>	
2 ウオーミングアップ (1) Q&A ・教師の質問に対して、クラスや個々で答える。また、教師と ALT の会話を聞く。(天気・月日・曜日・時刻など)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○英語で意欲的に発言できるようにあいづち等で雰囲気を盛り上げる。</li> <li>○ALT の自国のクイズを聞き、本時の雰囲気をつかませるとともに異文化理解にもつなげる。</li> <li>○必要に応じてヒントを与える。</li> </ul>	
(2) Chants ・リズムよくチャンツを言う。 (3) Songs ・元気よく歌う。 (4) Guessing Game ・教師の示す絵について、ペアでヒントを出し合いながら当てる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○失敗を恐れず大きな声で言うよう促す。</li> <li>○元気に楽しく歌うように励ます。</li> <li>○必要に応じてヒントを与える。</li> </ul>	
3 クイズ (1) 留意点 ・発表方法や留意点を聞く。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ ALT が模範を示しながらアイコンタクトや声の大きさなど自信をもってみんなに伝わるように発表することを助言し、意欲を高める。(発表方法:個人/留意点:大きな声で、堂々と、表情やジェスチャーなどを工夫する)</li> </ul>	
(2) 質問方法 ・質問表現の練習をする。 (3) プレゼンテーション ・各自発表する。 ・友達の発表を聞き、質問をしながら答えを当てる。 ・ALT の質問に答えたり、教師と ALT のコメントのやりとりを聞く。 ・発表について評価表を記入する。 (4) 各発表について感想を聞き合う。 ・ペアでお互いの感想を聞き合う方法を練習し、聞き合い、発表する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○積極的に質問するように伝える。</li> <li>○必要に応じ、語句や表現方法の助言をする。</li> <li>○ ALT や友達の質問に積極的に答えさせるようにする。</li> <li>○しっかり発表を聞くよう注意を促す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○聞く人に伝わるように工夫して、大きな声で堂々と発表ができる。(表現の能力) &lt;観察&gt;&lt;相互評価表&gt; &lt;チェック表&gt;&lt;原稿&gt;</li> <li>○友達の発表を聞き、積極的に質問したり、答えを当てようとしている。(コミュニケーションへの関心・意欲・態度) &lt;観察&gt;&lt;チェック表&gt; &lt;自己評価カード&gt;</li> </ul>
4 評価 (1) 自己評価カードの記入 ・自分の発表について自己評価カードに記入する。 (2) 感想の発表 ・自分の発表や本時の活動について感想を英語で言う。 (3) ALT の感想とアドバイス ・発表会について ALT の話を聞く。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○落ち着いて記入ができるように、時間をとる。</li> <li>○必要に応じて助言をする。</li> <li>○失敗を恐れず大きな声で感想を堂々と発表させる。</li> </ul>	
5 あいさつ ・次時の予告を聞く。		

# 第1学年 英語表現科学習指導案

新見市立新見第一中学校

## 本時案（第二次の第1時）

単元 題材	The Quiz (N.E.W. Niimi English Workbook 新見市中学英語教材)	
目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>○クイズ作りに必要な表現を知り、それを用いてクイズを作ることができる。(表現の能力)</li> <li>○前回の発表を生かし、班で協力して積極的にクイズ作りに取り組んでいる。(コミュニケーションへの関心・意欲・態度)</li> </ul>	
学習活動	指導・支援上の配慮事項など	評価の観点・規準・方法など
1 あいさつ ・自分の様子を伝える。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○元気に楽しい雰囲気で始められるように表情などに気を配る。</li> </ul>	
2 ウオーミングアップ (1) Q&A ・教師の質問に対して、クラスや個々で答える。また、教師と ALT の会話を聞く。(天気・月日・曜日・時刻など) (2) Chants ・リズムよくチャンツを言う。 (3) Songs ・CD にあわせて元気よく歌う。 (4) Guessing Game ・教師の示す絵について、ペアでヒントを出し合いながら当てる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○英語で意欲的に発言できるようにあいづち等で雰囲気を盛り上げる。</li> <li>○大きな声で言うように励ます。</li> <li>○失敗を恐れず歌うように促す。</li> <li>○必要に応じてヒントを与える。</li> </ul>	
3 クイズについて (1) 表現の復習 ・クイズに使える既習の表現例を知り、練習する。 ・クイズの作り方を確認する。  (2) クイズ作り ・班でテーマを決め、分担して辞書を活用しながらクイズを作る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○クイズの出題スタイルや使える表現を確認し、発表の中にも効果的に取り入れていくように助言する。</li> <li>○ ALT に質問したり、辞書を用いてより伝わりやすいような発表文になるようにアドバイスを与える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○習ったり知っているクイズに必要な表現を駆使して、前回よりよいものにしようと工夫しながら、クイズを作ることができる。(表現の能力) (観察) (原稿)</li> <li>○前回の発表を生かし、班で協力して積極的にクイズ作りに取り組んでいる。(コミュニケーションへの関心・意欲・態度) (観察)</li> </ul>
4 評価 (1) 自己評価カードの記入 ・自分の活動について自己評価カードに記入する。 (2) 感想の発表 ・本時の活動について感想を英語で言う。 (3) ALT の感想とアドバイス ・本時について ALT の話を聞く。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○落ち着いて記入ができるように、時間をとる。</li> <li>○必要に応じて助言をする。</li> <li>○失敗を恐れず大きな声で感想を堂々と発表させる。</li> </ul>	
5 あいさつ ・次時の予告を聞く。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○次回は練習なので、家で仕上げてくるように伝える。</li> </ul>	

# 第1学年 英語表現科学習指導案

新見市立新見第一中学校

## 本時案（第二次の第2時）

単元 題材	The Quiz (N.E.W. Niimi English Workbook 新見市中学英語教材)	
目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>○班で協力・分担し、より伝わりやすい発表になるように聞き合ったり工夫したりしながら、クイズ発表の準備や練習ができる。(表現の能力)</li> <li>○積極的に練習に取り組んだり、感想やコメントを発表しようとしている。(コミュニケーションへの関心・意欲・態度)</li> </ul>	
学習活動	指導・支援上の配慮事項など	評価の観点・規準・方法など
<p>1 あいさつ ・自分の様子を伝える。</p> <p>2 ウオーミングアップ (1) Q&amp;A ・教師の質問に対して、クラスや個々で答える。また、教師と ALT の会話を聞く。(天気・月日・曜日・時刻など)</p> <p>(2) Chants ・CD にあわせてリズムよく言う。</p> <p>(3) Songs ・大きな声で歌う。</p> <p>(4) Guessing Game ・教師の示す絵について、ペアでヒントを出し合いながら当てる。</p> <p>3 クイズ発表の準備 (1) 原稿の添削 ・原稿を添削してもらい、直す。</p> <p>(2) 発表練習 ・班で練習し、教師に見てもらう。</p> <p>(3) 準備 ・発表に必要な道具などを分担し、協力して用意する。</p> <p>4 評価 (1) 自己評価カードの記入 ・自分の活動について自己評価カードに記入する。</p> <p>(2) 感想の発表 ・本時の活動について感想を英語で言う。</p> <p>(3) ALT の感想とアドバイス ・本について ALT の話を聞く。</p> <p>5 あいさつ ・次時の予告を聞く。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○元気に楽しい雰囲気で始められるように表情などに気を配る。</li> <li>○英語で意欲的に発言できるようにあいづち等で雰囲気を盛り上げる。</li> <li>○元気よく言うように促す。</li> <li>○失敗を恐れず大きな声で歌うように励ます。</li> <li>○必要に応じてヒントを与える。</li> <li>○より伝わりやすい表現方法を助言する。</li> <li>○班の効果的な分担とプレゼン方法を助言する。</li> <li>○ALT より、より効果的な発表になるようにアドバイスをもらう。</li> <li>○ジェスチャーや語句カードなどについても必要に応じて用意させる。</li> <li>○落ち着いて記入ができるように、時間をとる。</li> <li>○必要に応じて助言をする。</li> <li>○失敗を恐れず大きな声で感想を堂々と発表させる。</li> <li>○次回は発表なので、家でも練習・準備をしておくように伝える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○班で協力し、聞く人により伝わりやすい発表になるように、お互いに聞き合ったり、発表方法や道具などを工夫したりして発表練習している。 (表現の能力) (コミュニケーションへの関心・意欲・態度) (観察) (原稿)</li> <li>○意欲的に感想を発表しようとしている。 (コミュニケーションへの関心・意欲・態度) (観察)</li> </ul>

# 第1学年 英語表現科学習指導案

新見市立新見第一中学校

## 本時案（第二次の第3時）

単元 題材	The Quiz (N.E.W. Niimi English Workbook 新見市中学英語教材)	
目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>○聞く人に伝わるように知っている表現方法を工夫し、大きな声で堂々と班で協力して、クイズの発表ができる。(表現の能力)</li> <li>○他の班の発表をよく聞き取り、積極的に質問をしたり、クイズに答えたりしようとする。(コミュニケーションへの関心・意欲・態度)</li> </ul>	
学習活動	指導・支援上の配慮事項など	評価の観点・規準・方法など
1 あいさつ ・自分の様子を伝える。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○元気に楽しい雰囲気で始められるように表情などに気を配る。</li> </ul>	
2 ウオーミングアップ (1) Q&A ・教師の質問に対して、クラスや個々で答える。また、教師と ALT の会話を聞く。(天気・月日・曜日・時刻など)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○英語で意欲的に発言できるようにあいづち等で雰囲気を盛り上げる。</li> <li>○ALT の自国のクイズを聞き、本時の雰囲気をつかまるとともに異文化理解にもつなげる。</li> <li>○必要に応じてヒントを与える。</li> <li>○失敗を恐れず大きな声で言うよう促す。</li> <li>○元気に楽しく歌うように励ます。</li> <li>○必要に応じてヒントを与える。</li> </ul>	
(2) Chants ・リズムよくチャンツを言う。		
(3) Songs ・元気よく歌う。		
(4) Guessing Game ・教師の示す絵について、ペアでヒントを出し合いながら当てる。		
3 クイズ (1) 留意点 ・発表方法や留意点を聞く。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ ALT が模範を示しながらアイコンタクトや声の大きさなど自信をもってみんなに伝わるように発表することを助言し、意欲を高める。(発表方法: 班／留意点: 大きな声で、堂々と、表情やジェスチャーなどを工夫する)</li> <li>○積極的に質問するように伝える。</li> <li>○必要に応じ、語句や質問方法の助言をする。</li> <li>○ ALT や友達の質問に協力して答えさせるようにする。</li> <li>○しっかり発表を聞くよう注意を促す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○班で協力して、聞く人に伝わるように工夫して、大きな声で堂々と発表ができる。(表現の能力) (観察) (相互評価表) (チェック表) (原稿)</li> <li>○他の班の発表を聞き取り、積極的に質問したり、答えを当てたり、感想を言おうとしている。(コミュニケーションへの関心・意欲・態度) (表現の能力) (観察) (チェック表) (自己評価カード)</li> </ul>
(2) 質問方法 ・質問表現の練習をする。		
(3) プрезентーション ・各班で発表する。		
・友達の発表を聞き、質問をしながら答えを当てる。		
・ALT の質問に答えたり、教師と ALT のコメントのやりとりを聞く。		
・発表について評価表を記入する。		
(4) 各発表について感想を聞き合う。 ・ペアでお互いの感想を聞き合い、発表する。		
4 評価 (1) 自己評価カードの記入 ・自分の発表について自己評価カードに記入する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○落ち着いて記入ができるように、時間をとる。</li> </ul>	
(2) 感想の発表 ・自分の発表や本時の活動について感想を英語で言う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○必要に応じて助言をする。</li> <li>○失敗を恐れず大きな声で感想を堂々と発表させる。</li> </ul>	
(3) ALT の感想とアドバイス ・発表会について ALT の話を聞く。		
5 あいさつ ・次時の予告を聞く。		

# 第1学年 英語表現科学習指導案 新見市立新見第一中学校

## 本 時 案 ( 第 三 次 の 第 1 時 )

単元 題材	The Quiz (N.E.W. Niimi English Workbook 新見市中学英語教材)		
目 標	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ペアで協力し、表現方法を工夫してクイズを作ることができる。(表現の能力)</li> <li>○積極的にクイズ作りに取り組んだり、感想やコメントを発表しようとしている。(コミュニケーションへの関心・意欲・態度)</li> </ul>		
学 習 活 動	指導・支援上の配慮事項など	評価の観点・規準・方法など	
<p>1 あいさつ ・自分の様子を伝える。</p> <p>2 ウオーミングアップ (1) Q&amp;A ・教師の質問に対して、クラスや個々で答える。また、教師と ALT の会話を聞く。(天気・月日・曜日・時刻など)</p> <p>(2) Songs ・CD にあわせて元気よく歌う。</p> <p>(3) Guessing Game ・教師の示す絵について、ペアでヒントを出し合いながら当てる。</p> <p>3 クイズについて (1) クイズを読む ・過去の生徒作品例を読み、解いてみる。</p> <p>(2) クイズ作り ・ペアでクイズを作る。</p> <p>4 評価 (1) 自己評価カードの記入 ・自分の活動について自己評価カードに記入する。</p> <p>(2) 感想の発表 ・本時の活動について感想を英語で言う。</p> <p>(3) ALT の感想とアドバイス ・本時について ALT の話を聞く。</p> <p>5 あいさつ ・次時の予告を聞く。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○元気に楽しい雰囲気で始められるように表情などに気を配る。</li> <li>○英語で意欲的に発言できるようにあいづち等で雰囲気を盛り上げる。</li> <li>○失敗を恐れず歌うように促す。</li> <li>○必要に応じてヒントを与える。</li> <li>○クイズの出題スタイルや使える表現を確認し、発表の中にも組み入れていくように助言する。</li> <li>○ALT に質問したり、辞書を用いてより効果的な発表文になるようにアドバイスを与える。</li> <li>○落ち着いて記入ができるように、時間をとる。</li> <li>○必要に応じて助言をする。</li> <li>○失敗を恐れず大きな声で感想を堂々と発表させる。</li> <li>○次回は練習なので、家で仕上げてくるように伝える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○工夫して、原稿作成ができる。(表現の能力) (観察) (原稿)</li> <li>○積極的にクイズ作りに取り組んだり、感想やコメントを発表しようとしている。(コミュニケーションへの関心・意欲・態度) (観察)</li> </ul>	

# 第1学年 英語表現科学習指導案

新見市立新見第一中学校

## 本時案（第三次の第2時）

単元 題材	The Quiz (N.E.W. Niimi English Workbook 新見市中学英語教材)	
目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ペアで作ったクイズを感情豊かにみんなに伝わるように工夫し、練習できる。(表現の能力)</li> <li>○積極的に練習に取り組んだり、感想やコメントを発表しようとしている。(コミュニケーションへの関心・意欲・態度)</li> </ul>	
	学習活動	指導・支援上の配慮事項など
1 あいさつ ・自分の様子を伝える。		<ul style="list-style-type: none"> <li>○元気に楽しい雰囲気で始められるように表情などに気を配る。</li> </ul>
2 ウオーミングアップ (1) Q&A ・教師の質問に対して、クラスや個々で答える。また、教師と ALT の会話を聞く。(天気・月日・曜日・時刻など)		<ul style="list-style-type: none"> <li>○英語で意欲的に発言できるようにあいづち等で雰囲気を盛り上げる。</li> </ul>
(2) Chants ・CD にあわせてリズムよく言う。		<ul style="list-style-type: none"> <li>○元気よく言うように促す。</li> </ul>
(3) Guessing Game ・教師の示す絵について、ペアでヒントを出し合いながら当てる。		<ul style="list-style-type: none"> <li>○必要に応じてヒントを与える。</li> </ul>
3 クイズ発表の準備 (1) 動詞の練習 ・よく使う動詞についてカードを見ながら練習する。		<ul style="list-style-type: none"> <li>○意味も確認し、発表の中にも組み入れていくように助言する。</li> </ul>
(2) 添削 ・原稿を添削してもらい、直す。		<ul style="list-style-type: none"> <li>○知っている内容が用いられるようにする。</li> </ul>
(3) 練習 ・ペアで練習し、教師に見てもらう。		<ul style="list-style-type: none"> <li>○ALT より、より効果的な発表になるようにアドバイスをもらう。</li> </ul>
(4) 準備 ・発表に必要な道具などを用意する。		<ul style="list-style-type: none"> <li>○ジェスチャーや語句カードなどについても必要に応じて用意させる。</li> </ul>
4 評価 (1) 自己評価カードの記入 ・自分の活動について自己評価カードに記入する。		<ul style="list-style-type: none"> <li>○落ち着いて記入ができるように、時間をとる。</li> </ul>
(2) 感想の発表 ・本時の活動について感想を英語で言う。		<ul style="list-style-type: none"> <li>○必要に応じて助言をする。</li> </ul>
(3) ALT の感想とアドバイス ・本時について ALT の話を聞く。		<ul style="list-style-type: none"> <li>○失敗を恐れず大きな声で感想を堂々と発表させる。</li> </ul>
5 あいさつ ・次時の予告を聞く。		<ul style="list-style-type: none"> <li>○次回は発表なので、家でも練習・準備をしておくように伝える。</li> </ul>

# 第1学年 英語表現科学習指導案 新見市立新見第一中学校

## 本時案（第三次の第3時）

単元 題材	The Quiz (N.E.W. Niimi English Workbook 新見市中学英語教材)	
目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ペアで作ったクイズを感情豊かにみんなに伝わるように工夫し、堂々と発表できる。(表現の能力)</li> <li>○他のペアの発表をよく聞き、積極的に質問をしたり、クイズに答えたりしようとする。(コミュニケーションへの関心・意欲・態度)</li> </ul>	
学習活動	指導・支援上の配慮事項など	評価の観点・規準・方法など
1 あいさつ <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の様子を伝える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○元気に楽しい雰囲気で始められるように表情などに気を配る。</li> </ul>	
2 ウオーミングアップ <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) Q&amp;A <ul style="list-style-type: none"> <li>・教師の質問に対して、クラスや個々で答える。また、教師とALTの会話を聞く。(天気・月日・曜日・時刻など)</li> </ul> </li> <li>(2) Guessing Game <ul style="list-style-type: none"> <li>・教師の示す絵について、ペアでヒントを出し合いながら当てる。</li> </ul> </li> <li>(3) My Treasure <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の宝物について絵を用いて紹介する。メモを取ったことをもとにし、ALTの質問に答える。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○英語で意欲的に発言できるようにあいづち等で雰囲気を盛り上げる。</li> <li>○ALTの自国のクイズを聞き、本時の雰囲気をつかまるとともに異文化理解にもつなげる。</li> <li>○必要に応じてヒントを与える。</li> <li>○しっかりメモを取るよう促す。</li> </ul>	
3 クイズ <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 留意点 <ul style="list-style-type: none"> <li>・発表方法や留意点を聞く。</li> </ul> </li> <li>(2) 質問方法 <ul style="list-style-type: none"> <li>・質問表現の練習をする。</li> </ul> </li> <li>(3) プレゼンテーション <ul style="list-style-type: none"> <li>・ペアで発表する。</li> <li>・他のペアの発表を聞き、質問をしながら答えを当てる。</li> <li>・ALTの質問に答えたり、教師とALTのコメントのやりとりを聞く。</li> <li>・各ペアの発表について評価表を記入する。</li> </ul> </li> <li>(4) 各発表について感想を聞き合う。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ペアでお互いの感想を聞き合う方法を練習し、聞き合い、発表する。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ ALTが模範を示しながらアイコンタクトや声の大さなど自信をもってみんなに伝わるように発表することを助言し、意欲を高める。</li> <li>○前時の反省が生かせるように支援する。(発表方法:ペア/留意点:大きな声で、堂々と、表情やジェスチャーなどを工夫する)</li> <li>○積極的に質問するように伝える。</li> <li>○必要に応じ、語句や表現方法の助言をする。</li> <li>○ ALTや他の班の質問に協力して答えさせるようにする。</li> <li>○しっかり発表を聞くよう注意を促す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○工夫して、堂々と発表ができる。(表現の能力) &lt;観察&gt;&lt;相互評価表&gt; &lt;チェック表&gt;&lt;原稿&gt;</li> <li>○積極的に質問したり、答えを当てようとしている。(コミュニケーションへの関心・意欲・態度) &lt;観察&gt;&lt;チェック表&gt; &lt;自己評価カード&gt;</li> </ul>
4 評価 <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 自己評価カードの記入 <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の発表について自己評価カードに記入する。</li> </ul> </li> <li>(2) 感想の発表 <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の発表や本時の活動について感想を英語で言う。</li> </ul> </li> <li>(3) ALTの感想とアドバイス <ul style="list-style-type: none"> <li>・発表会についてALTの話を聞く。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○落ち着いて記入ができるように、時間をとる。</li> <li>○必要に応じて助言をする。</li> <li>○失敗を恐れず大きな声で感想を堂々と発表させる。</li> </ul>	
5 あいさつ <ul style="list-style-type: none"> <li>・次時の予告を聞く。</li> </ul>		

# 第1学年 英語表現科学習指導案

新見市立新見第一中学校

## 本時案（第三次の第4時）

単元 題材	The Quiz (N.E.W. Niimi English Workbook 新見市中学英語教材)	
目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ペアで作ったクイズを感情豊かにみんなに伝わるように工夫し、堂々と発表できる。(表現の能力)</li> <li>○他のペアの発表をよく聞き、積極的に質問をしたり、クイズに答えたりしようとする。(コミュニケーションへの関心・意欲・態度)</li> </ul>	
学習活動	指導・支援上の配慮事項など	評価の観点・規準・方法など
1 あいさつ <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の様子を伝える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○元気に楽しい雰囲気で始められるように表情などに気を配る。</li> </ul>	
2 ウオーミングアップ <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) Q&amp;A <ul style="list-style-type: none"> <li>・教師の質問に対して、クラスや個々で答える。また、教師とALTの会話を聞く。(天気・月日・曜日・時刻など)</li> </ul> </li> <li>(2) Guessing Game <ul style="list-style-type: none"> <li>・教師の示す絵について、ペアでヒントを出し合いながら当てる。</li> </ul> </li> <li>(3) My Treasure <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の宝物について絵を用いて紹介する。メモを取ったことをもとにし、ALTの質問に答える。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○英語で意欲的に発言できるようにあいづち等で雰囲気を盛り上げる。</li> <li>○ALTの自国のクイズを聞き、本時の雰囲気をつかまるとともに異文化理解にもつなげる。</li> <li>○必要に応じてヒントを与える。</li> <li>○しっかりメモを取るよう促す。</li> </ul>	
3 クイズ <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 留意点 <ul style="list-style-type: none"> <li>・発表方法や留意点を聞く。</li> </ul> </li> <li>(2) 質問方法 <ul style="list-style-type: none"> <li>・質問表現の復習をする。</li> </ul> </li> <li>(3) プрезентーション <ul style="list-style-type: none"> <li>・ペアで発表する。</li> <li>・他のペアの発表を聞き、質問をしながら答えを当てる。</li> <li>・ALTの質問に答えたり、教師とALTのコメントのやりとりを聞く。</li> <li>・各ペアの発表について評価表を記入する。</li> </ul> </li> <li>(4) 各発表について感想を聞き合う。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ペアでお互いの感想を聞き合い、発表する。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ALTが模範を示しながらアイコンタクトや声の大きさなど自信をもってみんなに伝わるように発表することを助言し、意欲を高める。</li> <li>○前時の反省が生かせるように支援する。(発表方法:ペア/留意点:大きな声で、堂々と、表情やジェスチャーなどを工夫する)</li> <li>○積極的に質問するように伝える。</li> <li>○必要に応じ、語句や表現方法の助言をする。</li> <li>○ALTや他の班の質問に協力して答えさせるようにする。</li> <li>○しっかり発表を聞くよう注意を促す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○工夫して、堂々と発表ができる。(表現の能力)            &lt;観察&gt;&lt;相互評価表&gt;            &lt;チェック表&gt;&lt;原稿&gt;</li> <li>○積極的に質問したり、答えを当てようとしている。            (コミュニケーションへの関心・意欲・態度)            &lt;観察&gt;&lt;チェック表&gt;            &lt;自己評価カード&gt;</li> </ul>
4 評価 <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 自己評価カードの記入 <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の発表について自己評価カードに記入する。</li> </ul> </li> <li>(2) 感想の発表 <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の発表や本時の活動について感想を英語で言う。</li> </ul> </li> <li>(3) ALTの感想とアドバイス <ul style="list-style-type: none"> <li>・発表会についてALTの話を聞く。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○落ち着いて記入ができるように、時間をとる。</li> <li>○必要に応じて助言をする。</li> <li>○失敗を恐れず大きな声で感想を堂々と発表させる。</li> </ul>	
5 あいさつ <ul style="list-style-type: none"> <li>・次時の予告を聞く。</li> </ul>		

第1学年 英語表現 年間指導計画 新見市立新見第一中学校

	單元	時数	単元目標	学習活動及び主な言語活動	評価規準(評価の観点)	評価方法	外国語活動との関連
1	ガイドンス	1	英語表現の授業の力(リキュラム)を知り、意欲的に取り組むことと積極的に会話ができる。	●英語表現の力(リキュラム)の確認や自己評価カードの盛り方にについて知る。 ●英語教室実施用についての約事を聞く。	○意欲的に声を出したり積極的に話しかけようとしている。(コミュニケーションへの関心・意欲・態度)		英語ノート1-2
2	会話発表会	1	たくさんの友達と一緒に話ができる。	●外園の園や名前の言い方を用いて会話を練習し、与られたカードの人物にびんびってインビューフォームを話し合う。 ●基本の会話パターンを練習し、各グループでしながらを考え、会話をよくするように工夫して練習する。 ●発表会の仕方や相互評価のポイントなどを理解し、発表会をする。 Nice to meet you. I'm ~.	○意欲的にシナリオ作成やグループでの練習に取り組んでいる。(コミュニケーションへの関心・意欲・態度) ○会話の基本パターンを理解し、表現方法を工夫して、会話をしている。(表現の能力(理解の能)) ○セリフを覚えて、アイレングタクトや動き、英語などにも気をつけた、堂々と表現している。(コミュニケーションへの関心・意欲・態度)(表現の能)	○チェックカード	英語ノート1-1
3	身のまわりの単語 What is this? Do you ~ ? を使って	1	様々な活動を通して、身のまわりでよく使う単語をたくさん覚える。	●単語の練習を、それを用いてmemory gameやsugoroku gameをする。 ●単語の練習を、それを用いてkanata gameやListeningをする。 ●これまでに学んだ単語や表現を用いて、Baseball Jeopardyをする。 ●単語の練習をし、What is this? Do you ~ ?を用いてクイズやfinding gameをする。	○積極的にクイズやゲーム、インタビューや振り組みをしている。(コミュニケーションへの関心・意欲・態度) ○大きな声で単語を發音したり、ゲームに取り組んでいる。(コミュニケーションへの関心・意欲・態度) ○クイズに応じて単語を用いることができる。(表現の能)	○観察	英語ノート1-7
4	数字(Numbers)	1	数字の言い方と仕組みを理解し、ゲームや活動をはじめることができる。	●数字の言い方や仕組みを理解し、それを用いてNumber call gameやSnakes & Laddersをする。	○数字の言い方や仕組みが理解し、使っている。(言語や文化についての知識・理解)	○観察	英語ノート1-3
5	Speech	1	スピーチの書き方を知り、自己紹介スピーチを書く。	●スピーチの作り方を知り、題材集めや下書きをする。 ●スピーチの発表の仕方を理解し、効果的な発表方法を工夫し、意見などを発表する。	○効果的な表現方法を工夫している。(表現の能) ○通常的に練習したり、原稿を讀んだりしている。(コミュニケーションへの関心・意欲・態度)	○チェックカード	英語ノート1-4
6	Catch the information ①	1	友達やALTのスピーチを聞く。	●スピーチの発表の仕方を知り、自己紹介スピーチを書く。 ●スピーチの発表の仕方を理解し、効果的な発表方法を工夫し、意見などを発表する。 ●スピーチ発表会をし、相互評価をする。 Hello everyone. I like play ~.	○大きな声で工夫した発表ができる。(コミュニケーションへの関心・意欲・態度) ○大きな声で工夫した発表ができる。(コミュニケーションへの関心・意欲・態度)	○評価カード	
7	家族(Family)	1	英語を聞いて、内容を理解しようとすると態度を身につける。	●Mono's Diaryを聞き、聞こえた単語をモモする。 ●Daiyo Gyoretsu Matsuriを聞き、ワーグーシートをしたり、キーワードについて英語での定義を聞く。	○メモを取ながら聞き取っている。(コミュニケーションへの関心・意欲・態度) ○聞き取った内容について発表しようとしている。(コミュニケーションへの関心・意欲・態度)(表現の能)	○ワーグーシート	
8	The Quiz ① (He / She is ~ . Who is ~ ?)	1	家族を表す表現を知り、Family treeを用いて紹介できる。	●家族の良い方を練習し、えらはれたFamily treeについて発表をさせた。	○家族を表す単語を用いてFamily Treeを記入し、(表現の能) ○聞く人にわかりやすい発表になるように道具や表現方法を工夫し、原稿を書いたり練習することができる。(表現の能)	○観察	
9	Halloween	1	クイズを通して、自分の言いたいことを簡単な文で表現する。	●クイズの作り方や表現方法を聞き、クイズを作る。 ●ALTのコメントを聞いたり、相互評価、自己評価、メンバーの発表をする。 Who is he/she? He/She is ~.	○聞く人に伝わるように工夫して、大きな声で堂々と発表している。(表現の能)	○観察	
				●写真やダンスを用いたALTの説明を聞いて理解取ったことなどもとに活動に積極的に取り組もうとしている。(コミュニケーションへの関心・意欲・態度) Happy Halloween. Trick or Treat.	○ALTの闇闇をよく聞き、質問に答えたり、聞き取ったことなどもとに活動に積極的に取り組もうとしている。(表現の能)	○観察	

	單元	時数	單元目標	学習活動及び主な言語活動	評価標準(評価の観点)	評価方法	外國語活動との関連
10	The Quiz ② (疑問詞・3人称単数)	1	クイズを通して自分の言いたいことを知つて表現を用いて作る。	●表現方法を練習し、テーマを決め、物や人物についてつづくカードを作る。 ●効果的な発表方法や質問をしながら答えるを当てます。質問を聞き取り、質問をしながら答えるを当てます。	○遊び工芸して發表練習したり、堂々と登場する。(コミュニケーションへの関心・意欲・態度) ○他の人の表現に意欲的に質問したり感想を言う。(表現の能力)(コミュニケーションへの関心・意欲・態度)	○チェックカード	
11	道案内	1	タスクを通して実際の場面でのやりとりを体験し、案内方法を知つて工夫する。	●道案内に必要な表現を知り、Whereを用いて、英語で聞きなきながらタスクに沿って道案内をする。 Where is ~?	○海賊した表現を用いて、ペアで案内をしたり案内を聞こう。(表現の能力)(理解の能力)	○観察	英語ノートII-5
12	The Quiz ③	1	クイズを通して、聞くにわかりやすい表現や発表方法を工夫し、自分の言いたいことを発表できる。	●これまでに学習してきた表現や方法を出し、クイズを作ります。 ●効果的な発表方法になるよう、工夫し練習をすること。	○既習の表現や経験を利用したり、ALTに質問したりながら、ペアで草創的・シンプルな表現が可能になります。(表現の能力)(創造性・文化についての知識・理解)	○チェックカード	英語ノートII-7
13	Christmas	1	クリスマスについての由来や風習について知り、クリスマスカードをつけて交換する。	●自己を持つ経験豊かに普段からいじつける。ALTのコメントを聞き取り、発表に対するコメントをつける。 I am ~ing.	○練習の成果を生かして、ペアで常々と効果的な発表ができる。(コミュニケーションへの関心・意欲・態度)	○観察	
14	Telephone	1	電話での対話表現を知り実際にタスクを通して、色々な場合を体験しながら会話をする。	●クリスマスについてのALTの話を聞き、クリスマスカードを作る。 Merry Christmas.	○遊び工芸のカードや表現を用いて、ゲームや活動に意欲的に取り組むことができる。(コミュニケーションへの関心・意欲・態度)	○観察	
15	Catch the information ②	1	英文を読んで知つている単語から推測しながら、あきらめるところなど内容を理解しようとする態度を身につける。	●電話で会話をする。 ●練習した会話を発表し、新しい表現のまとめをしたり、相互評価をする。 May I speak to ~? This is ~speaking.	○知つている表現を駆使してタスクをこなそうとしている。(コミュニケーションへの関心・意欲・態度) (表現の能力)	○チェックカード	
16	Description	1	また、それに対して自分の意見を持つ。	●天気予報情報を読み、文字、簡単な文、記号などから、そこにある情報をつかむ。 ●テレビ欄を読み、自分の知っていることから推測しながら情報をつかむ。また、自分の好きなテレビ番組を言う。 ●スポーツ欄を読み、よく知られている英語のニュースの内容を理解する。また、自分の興味のあるスポーツについて懇親を述べる。 ●やや難しい英文記事の内容をつかむ。記事について懇親を簡単に述べる。 How's the weather in ~? I think that ~. I'm interested in ~.	○推測して、内容をつかもうとしている。(理解の能力)(コミュニケーションへの関心・意欲・態度) (表現の能力)	○ノート	英語ノートII-9
				●描写に必要な表現を練習し、与えられた絵について説明することができます。 ●絵について説明しお互いに質問しながら、理解し相互評価をする。	○表現のつながいや統一性に気をつけて、文を書いたり修正したりして感想書かに反映してある。(コミュニケーションへの関心・意欲・態度)(表現の能力)	○チェックカード	英語ノートII-8

第2学年 英語表現 年間指導計画 新見市立新見第一中学校

単元	時数	unit目標	学習活動及び主な言語内容	評価規準(評価の観点)	評価方法	外国語活動との関連
1 ガイダンス	1	英語表現の授業のカリキュラムを知る。	●英語表現のカリキュラムの確認や自己評価カードの書き方にについて知る。 ●英語教室使用についての絶対を知る。	(	(	
2 Self-Introduction	1 1 1	既習の語句、文法などを使い、やや詳しく自己紹介文を作成する。 態度を身につける。	●既習の語彙や文法を使って、10文程度の自己紹介文を作成する。 ●発表に向けて覚える。 ●原稿なしで発表する。 My name is... / I like... / I am in the...	○話すうどすることの内容を理解してまとめ、自分の考え方などを落とさないよう人に話すことができる。(表現の能力)	○チェックカード	英語ノート 1-4
3 Warm-up (song, guessing games)の説明と練習	1	歌と想像ゲームでウォーミングアップをし、進んで英語を話す。	●ウォームアップ時の歌や連想ゲームの説明をする。毎月1曲を選定し、楽ししながら英語に触れる。また、指示された英語をペアでピントを出し当てる。It's a person./ red/ a circle. You can use it in summer. When you go to the zoo, you can see it.	○知つていている英語を使い相手に伝えようとしている。(コミュニケーションへの関心・意欲・態度)		
4 How do you use~?を使って	1	物の使い方を英語で説明する。	●色々なものの使い方や作り方を英語で説明する。 How do you use <i>horseshoe</i> ? We carry things in it.	○間違ひを恐れずに、英語を使おうとしている。(コミュニケーションへの関心・意欲・態度)		○ワーキングシート
5 Description	2	写真や絵、簡単なストーリーのある動画を見て、できるだけ詳しく説明したり、描写する力を身につける。間違ひを恐れず、伝えようとする意欲や態度を身につける。	●<Picture>カテゴリー、色や形、具体的な様子を伝える文を聞いて、その絵を描く。 There is a ... There are ... ●<Story>ストーリー性のある映像をみて、内容をできるだけ詳しく説明する。 went, came, told Did you enjoy your lunch?	○キーワードをつかみながら、文章を聞き取ろうとしている。(理解の能力) ○聞き取った英語をメモに取り、情報を伝えることができる。(表現の能力)	○観察	
6 天気 (Weather)	1	天候・気温などを正確に聞き取ることができる。	●天気の尋ね方や天気に關する語彙を学習する。 How will the weather be tomorrow? It will be sunny.	○天気・気温などを正確に聞き取ることができる。(表現の能力)	○ワーキングシート	
7 ニュースに挑戦 (Listening to News)	2	ニュースの概要を理解することができる。	●英語のニュースを聞いて、焦点を絞り大まかな内容を理解する。 Now for the sports news.	○まとまりのある文章の知らない語句の意味を類推しながら、その概要や要点を聞き取ったり、読み取ることができる。(理解の能力)	○ワーキングシート	
8 冬休みの予定 (Plan for winter vacation)	1 1 1	自分の冬休みの予定を書いて、発表すること、自己表現力を高める。また、自然な会話になるようにペアで工夫する。	●既習の語彙や文法を使って各自で自然な会話をなるべくする。 Will you...? / Yes, I will. / No, I won't. ●既習の語彙や文法を使って、15文程度の会話をペアで完成させる。 What are you going to do during winter vacation? I'm going to ride my bike. ●覚えて発表する。	○ペアやグループで助け合いながら英語で表現しようとしている。(コミュニケーションへの関心・意欲・態度) ○書くことの内容を理解し、辞書を利用しないながら、適切な表現を用いて書くことができる。(表現の能力)	○観察	英語ノート II-6
9 What subject do you like?	1	好きな学科について聞いて答えることができる。	●ペアで好きな教科について説明できる。 What subject do you like? I like...	○正しい英語を用いて表現することができ る。(表現の能力)	○評価カード	○ワーキングシート

単元	時数	単元目標	学習活動及び主な言語内容	評価規準(評価の観点)	評価方法	外国語活動との関連
10 How much?	2	品物の壳り買いについての基礎的な表現を学ぶ。 値段を聞くときの表現を学ぶ。	●品物の値段などを尋ねたり、答えたりできるようになる。 ●グループでダイアローグを考える。 May I help you? How much is the bear? It's 3,000 yen. I'll take it.	○ペアやグループで助け合いながら英語で表現しようとしている。(コミュニケーションへの関心・意欲・態度)	○観察	
11 Dream School	1	夢の学校について発表し、表現する力や意欲的にスピーチに取り組もうとする態度を身につける。また、想像力をはたらかせる。	●ALTのモデルスピーチを聞き、効果的な表現を学習する。 I want to be a doctor.	○実際の場面を想定し、自然な会話になるよう工夫している。(表現の能力)	○評価カード	
	1		●スピーチ内容を考える。 Today I am going to tell you about... First, ... . Second, ... . Third, ... .	○までにまでの文章の知らない語句の意味を難推しながら、その趣要や要点を聞き取ったり、読み取ったりしようとしている。(理解の能力)	○観察	
	1		●原稿と発表分担を考える。ポスターを作成する。	○ペアやグループで助け合いながら英語で表現しようとしている。(コミュニケーションへの関心・意欲・態度)	○観察	
	1		●発表の後に質問したり、感想を述べたりする。 What do you think of your friends' speeches? It was good./ great/ wonderful	○正しい英語を用いて表現することができます。(理解の能力)	○ワークシート	
	1			○原稿を見ないで堂々と発表している。(表現の能力) ○誤りを気にしないで、積極的に質問したりできる。(表現の能力)	○評価カード (相互評価・自己評価)	
12 Welcome to Niimi	1	新見市の名所や特産品を紹介する活動を通して、郷土について理解を深め、郷土を大切にする態度を身につける。また、コミュニケーション活動とタスク活動を行つことで、実践的な会話力と、困難な場面でもどうにか乗り越えようとする力や態度を身につける。	●物や場所を英語で説明する文を考える。 It is a ... / We see it in summer / It is in the south of Niimi City / It is close to ... . It has ... . ●名所を調べ、觀光地図を作成する。	○ペアやグループで助け合いながら英語の表現を考えようとしている。(コミュニケーションへの関心・意欲・態度)	○観察	
	1		●効果的な表現を用い、地図を使いこなしながら説明文を作成する。 Cave / waterwheels / north / south / east / west	○ペアやグループで助け合いながら説明文を辞書を上手に利用しながら作成しようとしている。(表現の能力)	○ワークシート	
	1		●できるだけ覚えて発表するようにし、発表後は相互評価・自己評価を行う。	○覚えて覚えて発表している。(コミュニケーションへの関心・意欲・態度) ○発表の仕方を工夫し、正しい英語を用いて自分の気持ちを表現できている。(表現の能力)	○評価カード (相互評価・自己評価)	
	1		●新見観光に関するタスクを行う。 Where would you like to go?	○課りを気にしないで、相手の言葉を聞き返したり、自分の言葉を言い換えたりしながら、コミュニケーションを継続しようとしている。(コミュニケーションへの関心・意欲・態度)	○観察	

単元	単元目標	時数	学習活動及び主な言語内容	評価規準(評価の観点)		評価方法	外国語活動との関連
				○ALTの英語を聞き取ることで、その背景にある文化に対する理解を深めている。(言語や文化についての知識・理解)	○自分自身のことについて正しい英語を使い表現できているか。		
13 My Dream	スピーチを通して、自分の将来の夢を英語で表現する。	1	●英語を聞いて、スピーチの内容を聞き取る。スピーチの構成や表現について学び、原稿を作成する。 [ want to be a ... ]	○ALTの英語を聞き取ることで、その背景にある文化に対する理解を深めている。(言語や文化についての知識・理解)	○観察 ○ワーケーショント	英語ノート II-9	
		1	●相手に伝わるように表現方法を工夫し、発表練習をする。 I like to /-ing. Because I ... ,	○積極的に英語を使い練習している。(コミュニケーションへの関心・意欲・態度)	○観察		
		1	●感情が伝わるよう、暗記して発表する。	○話そようとすることの内容を暗記し、自分の考えなどを感情豊かに表現することができる。(表現の能力)	○評価カード (相互評価・自己評価)		
14 ホームステイ先で	機内や空港、海外で生活するのに必要な英語表現を学ぶ。会話部分では感情表現や発話の意味を意識して読む。	1	●(機内で)海外旅行等でよく使われる表現を使って、実際に英語を使って表現できるようにする。 I would like to ... .	○海外での生活のしかたを理解している。 (言語や文化についての知識・理解) ○音読する際、感情表現や発話の意味を意識して読むことができる(表現の能力)	○観察 英語ノート I-9		
		1	●(空港で)海外旅行等でよく使われる表現を使って、実際に英語を使って表現できるようになる。 What's the purpose of your visit? How long are you going to stay? Where are you going to stay?	○海外での生活のしかたを理解している。 (言語や文化についての知識・理解) ○音読する際、感情表現や発話の意味を意識して読むことができる(表現の能力)	○観察		
		1	●(ホームステイ先で)海外旅行等でよく使われる表現を使って、実際には英語を使って表現できるようになる。 *At the table Can I have something to drink? Could you pass me the salt?	○海外での生活のしかたを理解している。 (言語や文化についての知識・理解) ○場面や状況に応じて適切に応じることができる。(表現の能力)	○観察 英語ノート I-9		

第3学年 英語表現 年間指導計画 新見市立新見第一中学校

	単元	時数	unit目標	学習活動及び主な言語内容	評価規準(評価の観点)	評価方法	外国语活動との関連
1	ガイダンス	1	英語表現の授業のカリキュラムを知る。 カードの書き方にについての知識や自己評価	●英語表現のかりキュラムの確認や自己評価 ●教室使用についての約束事を知る。	○ALTによるTrickを理解できる。 (理解の能力) ○既習の表現を用いてTrickに挑戦する。(表現の能力)	○ワーカート ○観察	
2	2年時の復習	1	既習の語句、文法などを使い、自分の動作を身につける。	●ALTによる、既習の語彙や文法を使ってのTrickに挑戦したり、実際に自分で説明ができるようにならしめる。	○ALTによるTrickを理解できる。 (理解の能力) ○既習の表現を用いてTrickに挑戦する。(表現の能力)	○ワーカート ○観察	
3	Trick	1	実際に自分の動作を英語で説明しながらTrickに挑戦する。	●グループ内で既習の語句、文法を使い、自分の動作を英語で説明しながらTrickをする。 I will show you my trick. First...., second...., Keep cutting like this.	○既習の表現を用いて相手に伝わるよろしくTrickをしようとする。(コミュニケーションへの意欲・関心・態度)	○観察	
4	Warm-up (song, guessing games)の説明と練習	1	英語の曲を元気よく歌ったり、想像ゲームのやり方を知る。	●毎月の歌を楽しんで歌ふようにする。guessing gamesに必要な表現練習をする。	○大きな声で歌おうとしている。(コミュニケーションへの意欲・関心・態度)	○観察	
5	Show and Tell	3	身近な事について、聞き手に分かりやすく説明するどちらに、それに對しての自分の想いを表現しようとする。	●Show and Tellの方法を知り、発表テーマを決める。  ●英文を作成し、発表練習をする。 Today I am going to show you my treasure. Today I will tell you about my dream. Today I will show you my picture.	○意欲的にテーマを決めようとしている。(コミュニケーションへの意欲・関心・態度)  ○既習の表現を用いて英文を作る。(表現の能力) ○意欲的に発表練習に取り組んでいる。(コミュニケーションへの意欲・関心・態度)	○ワーカート	
6		1	Show and Tellをすることができる。	●発表をする。自己評価及び相互評価をする。 Today I am going to show you my treasure. Today I will tell you about my dream.	○相手に伝わるように工夫して、発表をしようとしている。(コミュニケーションへの意欲・関心・態度)	○観察 ○評価カード	
7	ニュースに挑戦	2	ニュースの概要を理解することができる。	●英語のニュースを聞いて、焦点を絞って大まかな内容を理解する。	○英文を聞いて大意を理解することが出来る。(理解の能力)	○ワーカート	
8	Direction	1	道順をたずねたり、案内したりすることができ る。	●マップを作成し、既習の語彙や文法を使つてペアで自然な会話によるよう考える。  ●既習の語彙や文法を使って自然な会話になるようにペアでスクリプトを完成させる。  ●ペアで発表する。友への発表を聞き評価する。 How can I get to the Niiini museum? How can I get to the Citya hot spring? Will you tell me the Niiini station? Take the train at Niiini station.	○意欲的に会話表現を作成しようとしている。(コミュニケーションへの意欲・関心・態度)  ○道筋内の英文を作ることが出来る。(表現の能力)	○ワーカート ○観察	
9	Let's listen to the story	1	英語の物語を、要点をつかみながら聞き、大意を理解することができる。	●ALTによる、既習の語彙や文法を使っての大storyを聞き理解する。	○英文を聞いて大意を理解することが出来る。(理解の能力)	○ワーカート ○観察、評価カード	英語ノート II-8

	单元	時数	单元目標	学習活動及び主な言語内容	評価規準(評価の観点)	評価方法	外国語活動との関連
10	Would you like~?	2		<ul style="list-style-type: none"> <li>●食べ物や飲み物のすすめかたや、自分が欲しいものを表現する。 Would you like some juice? What would you like? Green Tea, please. I would like to have a hamburger.</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○相手に伝わるようになります。(工夫して、発表をしようとしている。 (コミュニケーションへの意欲・関心・態度) ○適切な表現が出来る。(表現の能力)</li> </ul>	○ワーケーシート	英語ノート I - 9
11	Description	1		<ul style="list-style-type: none"> <li>●ALTのモデルスピーチを聞き、効果的な表現を学習する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○英文を聞いて大意を理解する事が出来る。(理解の能力)</li> </ul>	○ワーケーシート	
12	Debate(N.E.W.)	1	写真や絵、簡単なストーリーのある動画を見て、できるだけ詳しく説明したり、描写する力 を身につける。間違いを恐れず、伝えようと する意欲や態度を身につける。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●原稿と発表分担を考える。ポスターを作成する。</li> <li>●発表の後に質問したり、感想を述べたりする。</li> <li>●モデルDebateを見る。効果的な表現を知り、 身近な話題で練習する。</li> <li>●Topicについて、Debateの準備をする。</li> <li>●Debateをする。自己及び相互評価をする。</li> <li>●Topic2について、Debateの準備をする。</li> <li>●Debateをする。自己及び相互評価をする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○意欲的にスピーチの内容を考えようとしている。(コミュニケーションへの意欲・関心・態度) ○原稿を作成する事が出来る。(表現の能力)</li> <li>○相手に伝わるように工夫したり、感想を述べたりして、発表をしたり、感想を述べたりしようとする。(コミュニケーションへの意欲・関心・態度)</li> <li>○相手に伝わるようになります。(工夫して、発表をしようとしている。 (コミュニケーションへの意欲・関心・態度) ○適切な表現が出来る。(表現の能力)</li> </ul>	○ワーケーシート ○観察 ○カード	英語ノート ワークシート 評価カード
13	Japanese Culture	1	日本文化に愛情を深め、説明文を作成し、表現豊かに、分かりやすく発表する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●原稿を完成させ、発表準備をする。</li> <li>●発表する。自己評価及び相互評価をする。 Have you ever seen this? This is ... . I have used it many times. I have used it for five years.</li> <li>●ALTのモデルスピーチ聞く。自分の思い出についてグループ内で出し合う。</li> <li>●My Best Memoryの原稿を完成させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○英文を作成することができる。(表現の能力)</li> <li>○意欲的に発表練習をしようとする。(コミュニケーションへの意欲・関心・態度)</li> <li>○相手に伝わるようになります。(工夫して、発表をしようとしている。 (コミュニケーションへの意欲・関心・態度) ○正しい英文を作成することができる。(表現の能力)</li> <li>○英文を聞いて理解することができます。(理解の能力)</li> <li>○相手に伝わるようになります。(工夫して、発表をしようとしている。 (コミュニケーションへの意欲・関心・態度)</li> </ul>	○ワーケーシート ○観察 ○評価カード	英語ノート Let's Enjoy
14	My best memories	1	中学校生活を振り返り、思い出について発表する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●My Best Memoryを発表し、感想を発表する。 原稿を教室内に掲示し、鑑賞する。 Today I am going to tell you about my best memory of junior high school.</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○相手に伝わるようになります。(工夫して、発表をしようとしている。 (コミュニケーションへの意欲・関心・態度)</li> <li>○評価カード</li> </ul>		



月	題材内容	話題 話題の発展	文法・文型事項、基本表現 会話の聞き	表現の流れの評価 コミュニケーションへの用心・意欲・態度の評価	理解の能力の評価 言語や文化についての知識・理解の評価
10	WORD CORNER 1 [音読]	2	日式・文型事項、基本表現 She plays~.	コミュニケーションへの用心・意欲・態度の評価 「コミュニケーションへの用心・意欲・態度について加点がある。」	言語や文化についての知識・理解の評価 「3人称・単数・現在の形態を、定期文・肯定文を含む英文を聞き、その内容を正しく理解することができる。」
	LESSON 6 [Attention Dog] おもてなし犬	7	日式・文型事項以外の人があることについて、言ったかね Did she play~? She does not play~.	「3人称・単数・現在の形態を含む英文を聞いて、写真の友だちを聞き、その内容を正しく理解することができる。」	「3人称・単数・現在の形態を含む英文を聞き、その内容を正しく理解することができる。」
	WORD CORNER 3 [友達がいて学校で学ぶ、知客と他の生について育てる。]	2	字の表現について、友達が作った手紙へどうしていい。 「友達に応じてメッセージが写っている。」	「3人称・単数・現在の形態を含む英文を聞いて、写真の友だちを聞き、その内容を正しく理解することができる。」	「3人称・単数・現在の形態を含む英文を聞き、その内容を正しく理解することができる。」
	DO IT LISTEN 3 [友達が先生の質問に答える。]	1	What time~?	時間の範囲を聞く。 「時間について、正しく理解することができます。」	「自分や用言以外の人について見直すときに用いる。」
	DO IT TALK 4 [朝まで起きる。]	1	What time~?	時刻を尋ねる。 「時間を持たせる会話に積極的に取り組んでいる。」	「自分や用言以外の人について見直すときに用いる。」
11	WORD CORNER 4 [月]	1	She is eating~.	今していることについて、進行形を含む表現を使つて、時間的に現れる現行文を使つて、相手に正しく質問することができる。	「自分や用言以外の人について見直すときに用いる。」
	LESSON 7 [Students in the USA]	7	I like eating~. What is she doing?	「音読活動において、進行形の現行文を使つて、相手に正しく質問文を読み、その内容を正しく理解できる。」	「現在進行形の肯定文や疑問文を読み英文を聞いて、その内容を正しく理解できる。」
	DO IT LISTEN 5 [文化祭で、文化祭でのレポートを聞き取る。]	2	Whose~?	「誰の~ですか？」と尋ねる。 「音読活動において、積極的に取り組んでいる。」	「whoを含む疑問文の、肯定と否定の知識がある。」
	DO IT LISTEN 4 [文化祭で、文化祭でのレポートを聞き取る。]	1	Whose is it?	「所有をilt;た疑問文を正しく読みがれることができる。 「whoを含む疑問文を読み、答えることができる。」	「whoを含む疑問文の、肯定と否定の知識がある。」
12	WORD CORNER 5 [手数]	2	My hands are~.	「必要に応じて、手を取ながら聞いている。」	「手を取ながら聞くことによって理解している。」
	LESSON 8 [Language Games]	7	I can speak~. Can you speak~? I cannot speak~.	「自分で名前をどうぞ」という言葉を聞いて、相手に正しく理解することができる。	「日本語や英語にこどもはまだかぎりで理解している。」
	DO IT LISTEN 5 [留守番のメッセージを聞き取る。]	2	留守番電話のメッセージを聞く。	「留守番電話のメッセージを聞く。」	「現行文の肯定文や否定文を聞いて、現行文について理解している。」
	DO IT TALK 6 [誰の人を紹介すべきか？】	2	Can I speak to~?	電話で話す。	「留守番電話を聞いて、聞いた内容についてメモを書くことができる。」
1	WORD CORNER 6 [四角]	2	Visited~.	「電話での会話に積極的に取り組んでいる。」	「現行文の肯定文や否定文を聞いて、現行文について理解している。」
	LESSON 9 [A Letter from the UK]	7	Did you visit~? I went to~.	「留守番電話を聞いて、現行文の肯定文を聞いて相手に質問することができる。」	「現行文の肯定文や否定文を聞いて、現行文について理解している。」
	DO IT WRITE 2 [カードを書こう！] 言葉新文(旅の報告)を書く。	2	次文のカードを書く。	「次文にしたことにについて意欲的に書いてある。」	「次文で現れれているショナルドリストについて、現れてくる。」
3	LET'S READ 2 [Alice and Humpty]	5	物語を読む。	「必要に応じて、辞書などで調べている。」	「マザーグースについて理解している。」

英語科 第2学年 年間指導計画 新見市立新見第一中学校

月	題材内容	時数	文法・文型事項、基本表現	言語の働き	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	表現の能力の評価	理解の能力の評価	言語や文化についての知識・理解の評価
4	LESSON 1 Life in Australia オーストラリア文化（スポーツ、学校生活、オーストラリア系語）	7	I play~. Did you play~? I went to~.	自分がいたことについて語る。 自分や人がいたことについて語る。	休日にしたことを複数あげたり、教室・屋外活動について語ることができる。	本文から複数引用ができる、必要な分量をぎりぎりで述べることができる。	過去形を含む文を聞いて、その内容について正しく理解することができる。	本文で教わったオーストラリアの生活や学校、言語などについて語れる。
	DO IT LISTEN 1 オーストラリアの一日 オーストラリアの子供の日常生活	1		日本の生活について聞く。				
	DO IT TALK 1 どちらがいい？ オーストラリアの子供たち	2	Which ~?	どちらがいいか尋ねる。 不自然な沉默をせず対応し、話し続ける。				which を使った疑問文の構造と意味を理解している。
5	WORD CORNER 1 [私の]部分	1						
	LESSON 2 School Web Reports クラスのホームページに、体験学習（hatfield, 奈良県のリポート）を読む。	7	I was~. We were~. What's ~? Were you ~? I was reading ~. When I was ~, ...	自分がどうだったか、何をしていたかについて語る。 自分がどうだったか、何をしたかについて語る。	be動詞の過去形や過去進行形を含む文を聞いてその内容について正しく理解することができる。	be動詞の過去形や過去進行形を含む文を聞いてその内容について正しく理解することができる。	過去形について正しく理解することができる。	過去形について正しく理解することができる。
	DO IT LISTEN 2 体験学習の報告 奈良県、吉野山、老人ホーム訪問	1						
6	DO IT TALK 2 どうやって勉強ですか？ 日本文化（伝説）	2	How ~?	方法を聞く。 方法を尋ねる。	「方法を聞くときの表現を聞き、正しく使うことができる。」			
	WORD CORNER 2 天気	1						
	LESSON 3 At the Zoo 動物園の特徴、最初問題についての話し合い	7	They will ~. What will ~? They will not ~.	これからすることについて書いたたまねりをする。 に本文を読み直してできる。	自分がいかければならないことを考えるために、積極的に本文を読み直してできる。	私が花園の周りを歩む文を正しく聞く。園木や木や木や木など子音につけて語れることができる。	未来表現の用法の意味や用法についての知識がある。	未来表現の意味や用法についての知識がある。
	DO IT LISTEN 3 コーススケジュール コーススケジュール、スポーツ、動物)	1						
	DO IT TALK 3 明日はどうするの？ 会員の予定	2	be going to	予定を尋ねる。				be going to を使った疑問文の構造と意味を理解している。
	WORD CORNER 3 色	1						
7	LESSON 4 明日はどうするの？ 会員の予定	7	There is ~. There are ~. It is there ~. I think (that) ~.	何かあるか、食ったかなどたりする。 自分の予定をとおさう。	不自然な沉默をせずに、話し続けている。	There is /are ~の文型を含む文を聞いて、その内容について正しく理解することができる。	本文で教わったアイスホッケーの、文化や習慣について語れる。	本文で教わったアイスホッケーの、文化や習慣について語れる。
	DO IT TALK 4 会員（アイスホッケー）	2	How much ~?	料金を尋ねる。				Theris /are ~の文型を含む文を正しく使って、会員について語れる。
	DO IT LISTEN 4 北海道へ～そこそく 新潟放送（新潟県）	1		料金を尋ねる。				Theris /are ~の文型を正しく使って、好きな目などについて語れる。
	LET'S READ 1 おもてなしを通じて、ともちどーモアを知る。 おもてなしを頂ける。	6		料金の件を尋ねる。				会話部分を含む文、絵本が登場や発音の意味を察して読みこなすことができる。

英語科 第2学年 年間指導計画 新見市立新見第一中学校

月	題材内容	教科・文法・文型等項目、基本表現	言語の働き	ミニニケーションへの問い合わせ・意欲・態度	表現の能力	理解の能力
4	LESSON 1 Wonder Rings 手品の英語	8 This camera is made in... 「～されたまつ」という言い方を 使ってよう。	受け身形を含んだ文を構造的に使おうとしている。 受け身形を使っている。	内容を伝えることを意識して、教科書の音読ができる。	受身形を開き取 ることができる。	受身形に因って、正しい文型やふさわしい語法を説明 できる知識がある。
	DO IT TALK 1 どうだけばいいですか？ 道順を尋ねる。	2 道順を尋ねる。	間違いをそのままにする態度が見られる。	場面に応じて道案内の表現を使って話すことができる。	道案内の表現について、正しい文型やふさわしい語法 を説明できる。	
	DO IT LISTEN 1 物語を聞く。	1 物語の展開を聞く。	メモをとるなど、英語を聞くこと意識した授業態度 が身に付いている。	物語の場面ごとに、用いられている語を聞き取ること ができる。		
5	LESSON 2 Interview with Ms Kileco 学校新聞の取材のためのインタビュー。	8 Have you lived...? How long have you lived...? 今までずっとしていったことにについて言つたり尋ねたりする。	現在完了形を含んだ文を積極的に使おうとしている。 身に付いています。	内容を伝えることを意識して、教科書の音読ができる。	現在完了形を使った自然な連さの英語を開き取るこ とができる。	本文で取り扱われている、ランサンニアやタンサンニアの絵 について理解し、自分の感想を述べることができる。
	DO IT LISTEN 2 インタビューとMs。	2 インタビューのやり取りを聞く、 ～が身に付いている。	メモをとるなど、英語を聞くことを意識した授業態度 が身に付いている。		自然な連さの貯習の英語を開き取り、イタヒューの あらすじを理解することができます。	
	DO IT TALK 2 飲み物・食べ物か？ 飲み物・食べ物をすますめる。	2 飲み物・食べ物をすますめる。	間違いをそのままする現象を見 られる。	場面に応じて、飲み物・食べ物をすますめる表現を使つ て話すことができる。		飲み物・食べ物をすますめる表現やふさわしい語法を説明できる。
6	LESSON 3 Kumi Visits China 様々な中国文化(食事、京剧、万里の長 城)の体験。	8 Have just finished... I have seen... 今したばかりだったり、これまでしたことなどについて、 言つたり尋ねたりする。	間違いをそのままする現象が見られる。	自分の考えを整理し、必要な語を書くことができる。	現在完了形を使つた自然な連さの英語を開き取るこ とができる。	本文で取り扱われている中国の生活や文化について理 解を深め、自分の意見を述べることができる。
	DO IT LISTEN 3 世界遺産のテレビ番組	1 説明している文を聞く。	メモをとるなど、英語を聞くことを意識した授業態度 が身に付いている。		自然な連さの貯習の英語を開き取り、放送番組の概 略を理解することができます。	
	DO IT TALK 3 どの車の方が速いですか？ 沿線内(交通機関)	2 乗り物での行き方を尋ねる。	間違いをそのままする現象が見られる。	場面に応じて、乗り物での行き方を尋ねる表現を使つ て話すことができる。		乗り物での行き方に関する表現やふさわしい語法を説明できる。
	WORD CORNER 1 感情や体調を表す表現	2				
7	LESSON 4 Sadako and the Thousand Paper Cranes 原爆の被爆者である佐々木千鶴子さんの ことを知り、核爆弾の辻井さちへ学 ぶ。	It is... for you to read... We call him Kazu.	だれかがが何かをするなどを したり、人やもののが何がどう か下さい、方などを使って言 う。	題材に興味をもつて、さらに深く詳しく読み、情報を 得ようとする態度が見られる。	場面に応じて、新出文型を含む文を開 いて、その内容について理解することができる。	It is... for...to...の文型、SVOCOの文型を開き取 て理解している。
	WORD CORNER 2 いろいろな数の表し方	1				
9	DO IT LISTEN 4 言葉が生ぶ意味は？ 言語教育の意義	1 The book made me sad.	ディスカッションを開く。 メモを取るなど、英語を聞くことを意識した授業態度 が身に付いている。			聞き取った内容をまとめるなど、適切に対応すること ができる。
	LET'S READ 1 The White Rider マーブルの伝記とその中で力強く生きる ガブの物語。	7 映画のストーリーを読む。	読んだことについての意見や感想を述べようとして いる。			教科書の英文を精査し、大意をつかむことができた。 外國や日本の伝統、歴史、社会の課題についての理解 を深め、自分の意見を述べることができる。

WORD CORNER 3 単語の範囲	1	the boy dancing... a bike made in...	人やものを見明すときの、いふ言をまとめるために、慣用的に本文を読み直して過去分句による後置修飾語を取いて、その内容について正確に理解することができる。	
LESSON 5 Places to Go, Things to Do 10 自分たちが行つてみたい場所 モンゴル、南米チアナ高地、韓国についての発表。	8	The place I want to visit... The place I want to visit...	日本文化についての発表をするときに、慣用的に本文を読み直して過去分句による後置修飾語を取いて、物語を描写することができる。	現在分句による後置修飾語を取いて、その内容について正しく理解することができる。
DO IT WRITE 1 「電子を発明してみよう」 日本文化の紹介	2	a book that is good for... the letter that Kiki receives... a teacher who is from... the book which I read...	日本の文化を説明する文を書く。 自分が紹介したい日本の文化について、外国人に伝わるうに内容を考え、適切な句や表現を選択していくことができる。	紹介する日本の文化について、正しく理解している。
LESSON 6 I Have a Dream キンギ牧師から学ぶこと スピーチ問題について学び、人種問題について考える。	8	日本文化を説明するときの、いふ言をまとめるために、本文を読み直して、自分の考え方などを書いている。 自分が紹介したい日本の文化(that,which,who)を含むテキストを読んで、その内容について正しく読み取ることができる。	関係代名詞を含む文の、区切り位置についての知識がある。	
DO IT LISTEN 5 キンギ牧師から学ぶこと スピーチ	1	在見の発表を聞く。	人やものを説明するときの、いふ言をまとめるために、本文を読み直して、自分の考え方などを書いている。 自分が紹介したい日本の文化について正しく読み取ることができる。	自分が紹介したい日本の文化について、外国人に伝わるうに内容を考え、適切な句や表現を選択していくことができる。
DO IT TALK 4 ビデオを見よう 日常会話(筋書き提供する)	2	提案したり、情ったりする。 提案したり、情ったりする。	スピーチを聞いて、そのトピックについて透明に聞き取ることができることができる。	Why don't we...?が出来た働きをもつ表現であることについて正しく理解している。
LESSON 7 A Vulture and a Child 内輪や筋書きで苦しそうな状況をされるガーネーの手具を通して、筋道の倫理について考える。	8	Tom wanted me to~. I don't know why. Amy's...	言語活動において、提案や返事の会話を真剣に行っている。 提案したり、情たりする。	スピーチを聞いて、そのトピックについて透明に聞き取ることができることができる。
DO IT TALK 5 電話での対話	2	電話をくれるよに応答する。	提案したり、情たりする。	提案したり、情たりする。
LESSON 8 Sharing with Languages 1 中学校生活の思い出	8	Koji is learning how to~. Koji taught me how~.	どのようにするかを教えて下さい。方を教えて、言ったり字にする。	「know+人+to~」を含む文を聞いて、その内容について正しく理解することができる。
DO IT WRITE 2 一番の思い出は? 中学校生活の思い出	1	3年間の思い出について書く。	自分が学んでみんなといふ言を教えて下さい。質問に答えて答えることができる。	今まで習った文法を用いて、伝えたい内容を正しく書くことができる。
LET'S READ 2 Human Rights for All 2,3 人権のためのメッセージを考える。	7	人物についての文を読む。	せんだことにについての意見や感想を述べようとしています。	誰民の子供達の風がされているが況について理解している。
READING PLUS Courage	4	内容を映し込んだから読みます。	-	-